

主催 茅野市八ヶ岳総合博物館、長野市立博物館、
NIHU 広領域連携型基幹研究プロジェクト国立国語研究所ユニット「地域における市民科学文化の再発見と現在」
長野県は宇宙連絡協議会

企画展「観測者たちを夢中にさせる星々の魅力」

観測者たちは夢中にさせる星々の魅力

～信州で行われた太陽・変光星観測～

令和5年

6月30日(金) ～ 9月10日(日)

茅野市八ヶ岳総合博物館

(茅野市豊平 6983)

- 入館料 (大人 310 円、高校生 210 円、小中学生 150 円)
- 会期中の休館日 7/3、10、18、24、31、8/7、14、21、28、9/4

長野市立博物館

(長野市小島田町 1414)

プラネタリウムロビー

パネル展示のみ (プラネタリウム投影日限定)

詳細は長野市立博物館ホームページにてご確認ください。



市民科学
プロジェクト





湖月チャート

(茅野市八ヶ岳総合博物館蔵)

いつも光っている星と星間の太陽。でもいつも同じではなく、日々変化が起きています。そんな星たちのつなぐ現象を伝えたい。観測に熱中した人たちが残した歴史があり、国内有数の資料の蓄積があります。どのように観測し、観測データから何がわかるのか。

●太陽観測
三浦陽南、黒点スケッチ / 諏訪清陵高校
天文公衆部 観測資料 (1950~現在) /
藤森賢一 観測資料 (1953~2020)

●変光星観測
諏訪天文同好会 観測報告 / 河内観測所 変光星図
湖月チャート / 五味一朗編「変光星図」 / 古淵
正枝 野帳・写真・メモ・記録など

太陽スケッチ

(藤森賢一氏 提供)

関連イベント

※茅野市八ヶ岳総合博物館のみで実施

ギャラリートーク

#01 「諏訪の変光星観測者」
講師：大西拓一郎氏 (国立国語研究所)

日時：7月30日(日) 13:30 - 14:30
場所：企画展会場 / 参加費：要入館料

#02 「諏訪清陵高校の太陽観測の歴史」
講師：野澤聡氏 (駒場大学)

日時：8月20日(日) 13:30 - 14:30
場所：企画展会場 / 参加費：要入館料

太陽黒点観察

※暴天雨天の場合は中止
実施日：7月16日(日)、17日(月・祝)、26日(水)、
27日(木)、8月11日(金・祝)、12日(土)、9月2日
(土)、3日(日)

実施時間：10:00 - 10:25、11:30 - 11:55、13:15 - 13:40
場所：博物館玄関前
参加費：無料

Q1 星はどうして光っているの？
Q2 どんな色の星があるの？
Q3 星にも寿命があるの？
Q4 変光星ってなんだろう？
Q5 太陽はどんな星？

星と太陽
のブックレット

先着 1000 名に配布予定！

ワークショップ

※要入館料
「ホログラム万華鏡」
実施日：7月16日(日) 26日(水)、8月11日(金・
祝)、9月2日(土)、3日(日)
「紫外線チェックビーズストラップ」
実施日：7月17日(月・祝)、27日(木)、
8月12日(土)、9月2日(土)、3日(日)
時間：10:30-11:30 / 13:30-14:30
場所：博物館1階ロビー
参加費：各100円

変光星観測野帳

(茅野市八ヶ岳総合博物館蔵)



太陽観測を行う藤森賢一氏
(1968年)